



2019

Asset Assessment

2019年 4月1日版

2019年
GRESBインフラストラクチャー・アセット評価

© 2019 GRESB BV
訳責: CSRデザイン環境投資顧問(株)

目次

参加者・報告の基本情報.....	3
マネジメント.....	7
ポリシーと開示.....	13
リスクと機会.....	20
モニタリングと環境管理システム(EMS).....	25
ステークホルダーとの関係構築(エンゲージメント).....	29
パフォーマンス指標.....	35
認証と受賞歴.....	58

参加者・報告の基本情報

参加者の基本情報

2018年評価の設問番号

EC1 参加者名

EC1

正式名称 _____
組織名(正式名称と同じ場合があります) _____

EC2 所有権の形態

EC2

所有権

- 上場企業
 - ISIN: _____
 - ティッカーシンボル: _____
 - 取引所(複数回答可)
 - ASX - Australian Securities Exchange
 - BM&F Bovespa
 - BME Spanish Exchanges
 - BSE - Bombay Stock Exchange
 - Deutsche Börse
 - Euronext
 - JPX - Japan Exchange Group
 - JSE Limited
 - KRX - Korea Exchange
 - LSE - London Stock Exchange Group
 - Nasdaq - NASDAQ Stock Market
 - NSE - National Stock Exchange of India
 - NYSE - New York Stock Exchange
 - OMX Nordic Exchange
 - SEHK - Hong Kong Stock Exchange
 - SIX Swiss Exchange
 - SSE - Shanghai Stock Exchange
 - SZSE - Shenzhen Stock Exchange
 - TMX Group
 - TWSE - Taiwan Stock Exchange
 - その他: _____
 - その他の指標: _____
- 非上場企業
- PPP (官民連携パートナーシップ)
- 非営利組織
- 政府機関
- その他: _____

ストラクチャー

- コーポレーション(事業会社)
- SPV(特別目的事業体)

○ その他: _____

売上の性質

- 商業的売上
- コンセッション／契約に基づく
- 規制に基づく
- その他:

事業の範囲

アセットの提供のほか、参加者が行っている事業があれば、記載してください。(複数回答可)

- アセットの保守・管理
アセットの管理者名(組織名と同じ場合があります): _____
- アセットの運営
アセットのオペレーター名(組織名と同じ場合があります): _____

EC3 報告期間(1年間)

EC3

- 暦年
- 会計年 期首の月を選択してください。
_____月

EC4 企業団体

EC4

会員になっている企業団体を記載してください。団体の名前とその団体のウェブサイトの URL も含めて記載してください。

EC5 運営開始

EC5

当アセットの運営が開始された年を記載してください。
西暦 _____年

報告の基本情報

2018 年評価の設問番号

RC1 報告上の通貨

RC1

- 日本円
- その他(具体的に) _____

RC2 事業規模

RC2

参加者の事業規模の主な測定方法(金額の単位:百万)
注:この設問では RC1 で選択した通貨を使用してください。

総資産価値(必須): _____

売上(必須): _____

- その他(任意): _____
規模: _____

RC3 施設の詳細情報 (事業セクターと所在地)

RC3/4

施設名: _____
総資産総額(GAV)比率: _____ %
国: _____
所在地または度形式 GPS 座標(DD): _____
事業活動: _____ (選択)
施設の概要を説明してください。(英語 100 ワード、日本語 200 字以内):

(上記を施設ごとに回答)

RC4 アセットの説明

RC5

参加者の概要を記載してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

アセットの写真を(裏付資料として)アップロードできますか。(GRESB のマーケティング目的)

画像のアップロードにあたり、EC1 に記載した参加者の画像を GRESB に貸与するものとします。添付された画像は、印刷して使用する場合もデジタルで使用する場合も、マーケティングおよび情報共有の目的に限り用いるものとします。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください: _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

○ いいえ

マネジメント

マテリアリティ(重要課題)

2018 年評価の設問番号

MA1 参加者は ESG に関するマテリアリティ(重要課題)の評価を過去 3 年間の間に
行いましたか。

MA1

- はい
マテリアリティの評価の報告に含まれる要素(複数回答可)
- 参加者の事業運営にあたり、マテリアルな(重要な) ESG 課題の特定
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください: _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- マテリアルな(重要な)課題を特定するためのステークホルダーとのエンゲージメント
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください: _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

MA2 GRESB によるマテリアリティ評価

MA2

生息環境および生物多様性—参加者は、生態圏・生息環境との距離はどの程度離れていますか。

- 隣接している
 近い (100m 以内)
 離れている(100m 超)

汚染—アセットは汚染された地域に所在していますか。

- はい
 いいえ

レジリエンス - 参加者は海に近い地域、地震が発生しやすい地域、干ばつ・洪水地域、原野火災地域またはその他の自然災害が発生する可能性のある地域に所在していますか。

- はい
 いいえ

水の使用／取水 - 所在している地域における参加者の水使用／取水と水ストレスの規模に当てはまるものを選択してください。

- 水ストレスは高く、水消費も多い
 水ストレスは低い、水消費は多い
 水ストレスは高い、水消費も少ない

- 水ストレスは低く、水消費も少ない
- 水消費なし

排水／水質汚染 – 水路への排出による水質汚染のリスクはありますか(地下水含む)。

- リスクがあり、水路は水ストレスの高い地域内にある
- リスクはあるが、水路は水ストレスの高い地域内にはない。
- リスクはない

光害- 参加者は夜間に屋外照明を顕著に使用しますか。

- 屋外照明を顕著に使用し、所在地域の人口密度も高い
- 屋外照明を顕著に使用するが、所在地域の人口密度は高くはない
- 屋外照明を顕著に使用していない

騒音 – 参加者は外部に対して、騒音を発生させますか。

- 騒音を発生させており、所在地域の人口密度も高い
- 騒音を発生させているが、所在地域の人口密度は高くはない
- 騒音を発生させていない

消費者との関係 – 個人消費者とアセットとの直接の接点がありますか。

- 接点があり、その範囲も広い
- 接点はあるが、その範囲は限定的である
- 接点がない

業務委託 – 参加者の事業のうち外部へ業務委託を行っている割合はどの程度ですか。

- ほとんど (FTE の 75%超)
- 一部
- 少ない (FTE の 25%未満)

目標

2018 年評価の設問番号

MA3

MA3 参加者は特定の ESG 目標を掲げていますか。

- はい
目標が関連する事項 (複数回答可)
- サステナビリティ一般
 - 環境
 - 社会
 - ガバナンス

その目標は

- 一般に公開されている
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- 一般に公開されていない
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

リーダーシップと説明責任

2018 年評価の設問番号

MA4 参加者には ESG 目標の遂行に関する事項について責任を負う者が一人、または数名いますか。(複数回答可)

MA4

- はい
- 社内でサステナビリティが主業務の専任担当者
その担当者の中で最も上位の責任者について以下の情報を記載してください。
名前: _____
役職: _____
E メールアドレス(任意): _____
LinkedIn プロフィール(任意): _____
- 社内でその他の業務と兼務の担当者
その担当者の中で最も上位の責任者について以下の情報を記載してください。
名前: _____
役職: _____
E メールアドレス(任意): _____
LinkedIn プロフィール(任意): _____
- 外部のコンサルティング会社・マネジャー
会社名: (リストから選択)
担当者の名前: _____
役職: _____
E メールアドレス(任意): _____
LinkedIn プロフィール(任意): _____
- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

MA5 参加者には、ESG 課題についての責任を負う上層部意思決定者がいますか。

MA5

- はい
ESG 課題についての責任を負う上層部意思決定者の中で最も役職が高い方についてご記入下さい。
名前: _____
役職: _____
E メールアドレス(任意): _____
LinkedIn プロフィール(任意): _____

この上層部意思決定者が参加している会議体を下記から選択してください。

- 取締役会
 シニアマネジメントチーム
 その他(具体的に): _____
- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

MA6 参加者は、役職員の年間業績評価の目標に ESG の要素を反映していますか。

MA6

- はい
これらの要素が反映されていた役職員を選択してください。(複数回答可):
 全従業員
 取締役会メンバー
 シニアマネジメント
 その他(具体的に): _____

その目標に対する実績がどう業績評価結果に反映するかが、事前に定められていますか。

- はい
 経済的な結果に反映
 経済的以外の結果に反映
- いいえ

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

- いいえ
回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

MA7 参加者は ESG に関する研修を提供していますか。

- はい
 - 研修の対象(複数回答可):
 - 従業員
 - 研修の内容(複数回答可):
 - 環境問題
 - 社会問題
 - ガバナンス問題
 - 請負業者#
 - 研修の内容(複数回答可):
 - 環境問題
 - 社会問題
 - ガバナンス問題
 - その他(例:地域コミュニティ、顧客): _____
 - 研修の内容(複数回答可):
 - 環境問題
 - 社会問題
 - ガバナンス問題

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
 - 裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
 - または URL を記載してください。 _____
 - 資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

- いいえ
 - 回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ポリシーと開示

ポリシー

2018年評価の設問番号

PD1 参加者は、環境問題についてのポリシーを制定していますか。

PD1

- はい
参加者のポリシーに織り込まれているマテリアル(重要)な課題を下記から全て選択してください。
- 大気汚染
 - 生物多様性と生息環境
 - 汚染
 - エネルギー
 - 温室効果ガスの排出
 - 光害
 - 原料の調達および資源の効率化
 - 騒音
 - 災害に対するレジリエンス
 - 気候変動に対するレジリエンス(適応)
 - 廃棄物
 - 排水/水質汚染
 - 水使用/取水
 - その他(具体的に): _____

このポリシーが適用されるステークホルダーを選択してください。

- 請負業者
- サプライヤー
- サプライチェーン (一次サプライヤー・請負業者以外)
- その他(具体的に): _____

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

○ はい

参加者のポリシーに織り込まれているマテリアル(重要)な課題を下記から全て選択してください。

- 児童労働
- コミュニティー開発
- 顧客満足
- 従業員エンゲージメント
- 強制労働
- 結社の自由
- 性別と多様性
- 健康と安全(従業員)
- 健康と安全(顧客)
- 健康と安全(コミュニティー)
- 健康と安全(請負業者)
- 健康と安全(サプライチェーン)
- 労働基準および労働条件
- 社会的事業体とのパートナーシップ
- ステークホルダーとのリレーション
- その他(具体的に): _____

このポリシーが適用されるステークホルダーを選択してください。

- 請負業者
- サプライヤー
- サプライチェーン (一次請けサプライヤーおよび請負業者以外)
- その他(具体的に): _____

裏付資料をアップロードしてください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

○ いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

○ はい

 取締役会レベルでのマテリアル(重要)な課題を含んでいる(複数回答可)

- 監査委員会の体制/独立性
- 取締役会の構成
- 報酬委員会の体制/独立性
- 役員報酬
- 取締役会議長の独立性
- ロビー活動
- その他(具体的に): _____

 運営レベルでのマテリアル(重要)な課題を含んでいる(複数回答可)

- 贈賄および汚職
- サイバーセキュリティ
- データや個人情報の保護
- 受託者責任
- 不正行為
- 政治献金
- 内部通報者の保護
- その他(具体的に): _____

 このポリシーが適用されるステークホルダーを選択してください(複数回答可)

- 請負業者
- サプライヤー
- サプライチェーン (一次請けサプライヤーおよび請負業者以外)
- その他(具体的に): _____

裏付資料を**アップロード**してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

○ いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ESG に関する開示

2018 年評価の設問番号

PD4 参加者は、その ESG の取組みや実績(パフォーマンス)を開示していますか。

PD4

はい

コミュニケーション戦略(複数回答可):

統合報告書

*統合報告書は IIRC のフレームワークに準拠していなければなりません。

報告のレベル

参加者

グループ

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

準拠している第三者基準: ガイドラインの名称(リストから選択)

単体のサステナビリティ報告書

報告のレベル

参加者

グループ

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

準拠している第三者基準: ガイドラインの名称(リストから選択)

アニュアルレポート(資産運用報告書を含む)の1セクション

報告のレベル

参加者

グループ

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

準拠している第三者基準: ガイドラインの名称(リストから選択)

ウェブサイトのサステナビリティ専用セクション

報告のレベル

参加者

グループ

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

参加者の投資家向けレポート

レポートの発行頻度:

報告のレベル

参加者

グループ

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

#

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

準拠している第三者基準：ガイドラインの名称(リストから選択)

その他(具体的に) _____

報告のレベル

参加者

グループ

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

準拠している第三者基準：ガイドラインの名称(リストから選択)

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ガイドラインの名称

- GRI Sustainability Reporting Guidelines
- IIRC International Integrated Reporting Framework, 2013
- PRI Reporting Framework, 2018
- その他(具体的に): _____

PD5 参加者は、ESG に関する開示について第三者レビューを受けていますか。

PD5

このセクションでの選択は PD4 での回答と一致している必要があります。第三者機関名に「その他」を選んだ場合、第三者機関名はレビューのスキーム名と異なっている必要があります。

はい

最も厳格なレビューを選択してください。(複数回答可 PD4 の回答に対応)

統合報告書

- 外部による確認 第三者機関名 _____ (選択)
- 外部による検証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)
- 外部による保証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)

単体のサステナビリティ報告書

- 外部による確認 第三者機関名 _____ (選択)
- 外部による検証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)
- 外部による保証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)

アニュアルレポート(資産運用報告書を含む)の 1 セクション

- 外部による確認 第三者機関名 _____ (選択)
- 外部による検証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)
- 外部による保証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)

参加者の投資家向けレポート

- 外部による確認 第三者機関名 _____ (選択)
- 外部による検証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)
- 外部による保証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)

その他(具体的に): _____

- 外部による確認 第三者機関名 _____ (選択)
- 外部による検証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)
- 外部による保証 第三者機関名 _____ (選択) 使用した方法の名称 _____ (選択)

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PD6 参加者は、ESG に関連する違反、罰金・罰則、事件・事故を公表するプロセスをお持ちですか。 PD6

- はい
コミュニケーションのプロセスを説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

以下より、公表の対象となるステークホルダーを選択してください(複数回答可。)

- 顧客
- 請負業者
- コミュニティ・一般公衆
- 従業員
- 投資家/株主
- 規制当局・政府
- 特別な利益団体 (NGO、労働組合等)
- サプライヤー
- その他のステークホルダー(具体的に): _____

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PD7 参加者は、報告期間において、ESG に関連する違反、罰金・罰則、事件・事故に関与しましたか(この回答は、セクターリーダーの要件として考慮されます)。 PD7

- はい
上記事案の件数 _____
罰金等の総額 _____

回答に関して補足説明を記載してください。最も重大な事件のうち上位 3 件を中心に記載してください。

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

リスクと機会

リスク評価

2018 年評価の設問番号

RO1 参加者は環境問題に関するリスク評価を過去 3 年の間に行いましたか。

RO1

はい

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。(複数回答可)

- リスク評価の定期的な実施、見直しまたは更新
- 各リスクの分析(例:リスク等級のレベル)
- 各リスクの評価および適切な対応

リスク評価を行ったマテリアルな課題を下記から全て選択してください。

- 大気汚染
- 生物多様性と生息環境
- 汚染
- エネルギー
- 温室効果ガスの排出
- 光害
- 原料の調達および資源の効率化
- 騒音
- 災害に対するレジリエンス
- 気候変動に対するレジリエンス(適応)
- 廃棄物
- 排水/水質汚染
- 水使用/取水
- その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

はい

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

○ はい

参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。(複数回答可)

- リスク評価の定期的な実施、見直しまたは更新
- 各リスクの分析(即ち:リスク等級のレベル)
- 各リスクの評価および適切な対応

リスク評価を行ったマテリアルな課題を下記から全て選択してください。

- 児童労働
- コミュニティー開発
- 顧客満足
- 従業員エンゲージメント
- 強制労働
- 結社の自由
- 性別と多様性
- 健康と安全(従業員)
- 健康と安全(顧客)
- 健康と安全(コミュニティー)
- 健康と安全(請負業者)
- 健康と安全(サプライチェーン)
- 労働基準および労働条件
- 社会的事業体とのパートナーシップ
- ステークホルダーとのリレーション
- その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

○ はい

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

○ いいえ

○ いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

- はい
- 参加者によって行われたリスク評価プロセスの要素を以下より選択してください。(複数回答可)
- リスク評価の定期的な実施、見直しまたは更新
 - 各リスクの分析(例:リスク等級のレベル)
 - 各リスクの評価および適切な対応
- リスク評価を行った役員会レベルでのマテリアルな課題を下記から全て選択してください。
- 監査委員会の体制/独立性
 - 取締役会の構成
 - 報酬委員会の体制/独立性
 - 役員報酬
 - 取締役会議長の独立性
 - ロビー活動
 - その他(具体的に): _____
- リスク評価を行った運営レベルでのマテリアルな課題を下記から全て選択してください。
- 贈賄および汚職
 - サイバーセキュリティ
 - データと個人情報の保護
 - 不正行為
 - 受託者責任
 - 政治献金
 - 内部通報者の保護
 - その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
- 裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
- または URL を記載してください。 _____
- 資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ
- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

実行

2018 年評価の設問番号

RO4 参加者が ESG 関連のリスクの軽減、または、ESG パフォーマンスの改善のために
実行した活動の例はありますか。

RO5

はい

過去 3 年の間に HVJ のパフォーマンスを改善するために実行した活動の例を記載してください。参加者の進展を示す具体的な活動の実例を記載することを目的としています。

*行は適宜追加してください。

対象となる ESG 問題*1)	活動内容を示すキーワード	活動の説明	活動ごとの参加者の中でカバーされている割合(*2)	活動の背景
環境				
(別表より選択)			(選択)	
+ 行を追加して他の活動を報告				
社会				
(別表より選択)			(選択)	
+ 行を追加して他の活動を報告				
ガバナンス				
(別表より選択)			(選択)	
+ 行を追加して他の活動を報告				

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

はい

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

いいえ

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

(*1)ESG 問題のカテゴリー(各活動に適応されるものを全て選択してください。)

環境カテゴリー

- ・ 大気汚染
- ・ 生物多様性と生息環境
- ・ 汚染
- ・ エネルギー
- ・ 温室効果ガスの排出
- ・ 光害
- ・ 原料の調達および資源の効率化
- ・ 騒音
- ・ 災害に対するレジリエンス
- ・ 気候変動に対するレジリエンス(適応)
- ・ 廃棄物
- ・ 排水/水質汚染
- ・ 水使用/取水
- ・ その他: _____

社会カテゴリー

- ・ 児童労働
- ・ コミュニティ開発
- ・ 顧客満足
- ・ 従業員エンゲージメント
- ・ 強制労働
- ・ 結社の自由
- ・ 性別と多様性
- ・ 健康と安全(従業員)
- ・ 健康と安全(顧客)
- ・ 健康と安全(コミュニティ)
- ・ 健康と安全(サプライチェーン)
- ・ 労働基準および労働条件
- ・ 社会的事業体とのパートナーシップ
- ・ ステークホルダーとのリレーション
- ・ その他: _____

ガバナンスカテゴリー

- ・ 監査委員会の体制/独立性
- ・ 取締役会の構成
- ・ 贈賄および汚職
- ・ 報酬委員会の体制/独立性
- ・ サイバーセキュリティ
- ・ データと個人情報の保護
- ・ 役員報酬
- ・ 受託者責任
- ・ 不正行為
- ・ 取締役会議長の独立性
- ・ ロビー活動
- ・ 政治献金
- ・ 内部通報者の保護
- ・ その他: _____

#

(訳注 選択したカテゴリーごとに一つの活動のみ回答可能です。但し「その他」のみ最大 4 種類の活動を回答可能です)

(*2)その活動によってカバーされている参加者の割合を以下から選択してください。

- 0%超 25%未満
- 25%以上 50%未満
- 50%以上 75%未満
- 75%以上 100%以下

モニタリングと環境管理システム(EMS)

ESG 関連のマネジメント規格

2018 年評価の設問番号

ME1 参加者のマネジメントシステムは ESG 関連のマネジメント規格の認証を受けている、あるいは準拠していますか？ ME1

- はい
- 認証を保持あるいは取得している（複数回答可）
- ISO 55000
 - ISO 14001
 - ISO 9001
 - OHSAS 18001
 - その他(具体的に): _____

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

- マネジメント規格に準拠している（複数回答可）
- ISO 26000
 - ISO 20400
 - ISO 50001
 - その他(具体的に): _____

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ESG モニタリング

2018 年評価の設問番号

ME2 参加者は環境に関するパフォーマンスをモニタリングしていますか。

ME2

- はい
パフォーマンスがモニタリングされているマテリアルな課題を全て選択してください。
- 大気汚染
 - 生物多様性と生息環境
 - 汚染
 - エネルギー
 - 温室効果ガスの排出
 - 光害
 - 原料の調達および資源の効率化
 - 騒音
 - 災害に対するレジリエンス
 - 気候変動に対するレジリエンス(適応)
 - 廃棄物
 - 排水/水質汚染
 - 水消費/取水
 - その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ
- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

- はい
パフォーマンスがモニタリングされているマテリアルな課題を全て選択してください。
- 児童労働
 - コミュニティー開発
 - 顧客満足
 - 従業員エンゲージメント
 - 強制労働
 - 結社の自由
 - 性別と多様性
 - 健康と安全(従業員)
 - 健康と安全(顧客)
 - 健康と安全(コミュニティー)
 - 健康と安全(請負業者)
 - 健康と安全(サプライチェーン)
 - 労働基準および労働条件
 - 社会的事業体とのパートナーシップ
 - ステークホルダーとのリレーション
 - その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ
- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ME4

参加者はガバナンスに関するパフォーマンスをモニタリングしていますか。

ME4

- はい
- 取締役会レベルのマテリアルな課題に対するモニタリング(複数回答可)
- 監査委員会の体制/独立性
 - 取締役会の構成
 - 報酬委員会の体制/独立性
 - 役員報酬
 - 取締役会議長の独立性
 - ロビー活動
 - その他(具体的に): _____
- 運用に関するマテリアルな課題に対するモニタリング(複数回答可)
- 贈賄および汚職
 - サイバーセキュリティ
 - データと個人情報の保護
 - 不正行為
 - 受託者責任
 - 政治献金
 - 内部通報者の保護
 - その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
- 裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
- または URL を記載してください。 _____
- 資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ステークホルダーとの関係構築(エンゲージメント)

ステークホルダーエンゲージメント

2018 年評価の設問番号

SE1 参加者はステークホルダーエンゲージメントプログラムを持っていますか。

SE1

はい

ステークホルダーエンゲージメントプログラムの要素を選択してください。(複数回答可)

- エンゲージメントのための計画と準備
- エンゲージメント計画の実行
- プログラムのレビューと評価
- 研修
- その他(具体的に): _____

ステークホルダーエンゲージメントプログラムは第三者の基準またはガイダンスに準拠していますか。

はい

ガイドラインの名称 _____ (選択)

いいえ

ステークホルダーエンゲージメントプログラムが適用される対象を選択してください。(複数回答可)

- 顧客/消費者
- コミュニティ・一般公衆
- 請負業者
- 従業員
- 投資家/株主
- 規制当局/政府
- 特別な利益団体(NGO、労働組合等)
- サプライヤー
- サプライチェーン(一次サプライヤーおよび請負業者以外)
- その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

はい

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ガイドラインの名称のリスト

- GRI Sustainability Reporting Guidelines
- IIRC International Integrated Reporting Framework
- PRI Reporting Framework

#

▪ その他(具体的に): _____

SE2 参加者がステークホルダーエンゲージメントプログラムを実行するために行った活動の例はありますか。

SE2

- はい
過去 3 年の間に実施された、ステークホルダーエンゲージメントプログラムを実行するための主要な活動を記載してください。

活動のタイプ	活動の説明	当該活動に関与するステークホルダーグループ	活動の性質	当該活動による便益
+ 活動を追加				
+ 活動を追加				

(訳注:最大 5 つまで)

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

○ はい

このプロセスに関する特徴を全て選択してください。(複数回答可)

- 対話型
- 正当性・安全性
- アクセス可能性
- 改善型
- 予測可能性
- 公平性・権利準拠
- 透明性
- 匿名性
- 報復の禁止
- その他: _____

このプロセスを使用できるステークホルダーを選択してください。(複数回答可)

- 顧客／消費者
- コミュニティ／一般公衆
- 請負業者
- 従業員
- 投資家／株主
- 規制当局／政府
- 特別な利益団体(NGO、労働組合等)
- サプライヤー
- サプライチェーン(一次請けサプライヤーおよび請負業者以外)
- その他: _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

○ はい

裏付資料を**アップロード**してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

○ いいえ

○ いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

SE4

参加者は報告期間中にステークホルダーから苦情の報告を受けましたか。(報告目的のみ)

SE4

はい

報告期間中に報告された不満について記載してください。

苦情について話し合われた回数: _____

苦情のサマリー(英語 250 ワード、日本語 500 字以内):

苦情の解決方法のサマリー(英語 250 ワード、日本語 500 字以内):

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

サステナブルな調達

2018 年評価の設問番号

SE5 参加者はサステナブルな調達を推進するため、ESG に焦点を当てた要件を調達プロセスに組み込んでいますか。

SE5

- はい
含まれるトピックを全て選択してください(複数回答可):
- 企業倫理
 - 調達プロセスに関する環境基準
 - 物品に関する環境基準
 - 人権
 - 物品に関する健康に基づく基準
 - 労働安全衛生
 - 下請業者への ESG 要件の設置
 - その他(具体的に): _____

この要求事項が適用される外部の対象者を選択してください(複数回答可):

- 請負業者
- オペレーター
- サプライヤー
- サプライチェーン (一次サプライヤーおよび請負業者以外)
- その他(具体的に): _____

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

SE6 参加者は SE5 の ESG 要件の遵守を担保するためにサプライチェーンとの
エンゲージメントを行っていますか。

SE6

- はい
エンゲージメントのプロセスを説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

パフォーマンス指標

アウトプット

2018 年評価の設問番号

PI1 参加者はインプット、アウトプット、インパクトについての測定データを報告できますか。(報告目的のみ)

PI1

はい

インプット/アウトプット		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
容量					
インプット					
アウトプット					
GAV (総資産総額)	通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
収益	通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
インパクト値	通貨単位 (RC1)				

原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
アウトプット原単位 (GAV 当たり)	アウトプット ／通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
アウトプット原単位 (収益当たり)	アウトプット ／通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
インパクト値原単位 (GAV 当たり)	通貨単位 (RC1) ／通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
インパクト値原単位 (収益当たり)	通貨単位 (RC1) ／通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
インパクト値原単位 (アウトプット当たり)	通貨単位 (RC1) ／アウトプット単位		(自動計算)		

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

健康と安全

2018 年評価の設問番号

PI2.0 参加者は従業員の健康と安全についてのパフォーマンスを報告できますか。

PI2

はい

従業員		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
死亡者	数				
報告すべき傷害*	数				
労働損失時間を伴う傷害の頻度(LTIFR)*	数/百万労働時間				
記録可能な傷害全般の頻度*	数/百万労働時間				
その他(内容を記入)	数				

目標

参加者は従業員の健康と安全のパフォーマンス目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表でレポートしたもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018 年度目標

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

長期的目標

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による従業員の健康と安全パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設/事業所

従業員の健康と安全パフォーマンスの報告範囲から除外した施設/事業所 (RC3 に回答したもの)を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲

従業員の健康と安全パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PI2.1 参加者は請負業者の健康と安全におけるパフォーマンスについて報告できますか。

PI2

はい

請負業者		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
死亡者	数				
報告すべき傷害*	数				
労働損失時間を伴う傷害の頻度(LTIFR)*	数/百万労働時間				
記録可能な傷害全般の頻度*	数/百万労働時間				
その他(内容を記入)	数				

目標

参加者は請負業者の健康と安全のパフォーマンス目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表でレポートしたもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018年度目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

長期的目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による請負業者の健康と安全パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設/事業所

請負業者の健康と安全パフォーマンスの報告範囲から除外した施設/事業所 (RC3 に回答したもの) を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲

請負業者の健康と安全パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

いいえ

- 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PI2.2 参加者は顧客の健康と安全におけるパフォーマンスについて報告できますか。

PI2

- はい

顧客		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
死亡者	数				
報告すべき傷害*	数				
その他(内容を記入)	数				

報告範囲

以下の、参加者による顧客の健康と安全パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

- 施設／事業所

顧客の健康と安全パフォーマンスの報告範囲から除外した施設／事業所 (RC3 に回答したもの)を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- 事業活動、発生源および範囲

顧客の健康と安全パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ
 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PI2.3 参加者はコミュニティの健康と安全におけるパフォーマンスについて報告できますか。

PI2

はい

コミュニティ		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
死亡者	数				
報告すべき傷害*	数				
その他(内容を記入)	数				

報告範囲

以下の、参加者によるコミュニティの健康と安全パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設/事業所

コミュニティの健康と安全パフォーマンスの報告範囲から除外した施設/事業所 (RC3 に回答したもの)を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲

コミュニティの健康と安全パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

いいえ

該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

エネルギーと大気への排出

2018年評価の設問番号

PI3 参加者はエネルギーパフォーマンスを報告できますか。

PI3

はい

外部から調達したエネルギー		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
石炭	MWh				
ディーゼル油	MWh				
ガソリン	MWh				
天然ガス	MWh				
その他 燃料	MWh				
電気	MWh				
蒸気、冷暖房	MWh				
上記 合計	MWh		(自動計算)		
(うち)再生可能エネルギー	MWh				

生成した再生可能エネルギー		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
再生可能エネルギー	MWh				

外部へ供給したエネルギー		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
合計**	MWh				
再生可能エネルギー	MWh				

消費したエネルギー		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
合計*	MWh				

エネルギー原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
エネルギー供給原単位 (GAV 当たり)	MWh / 通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
エネルギー供給原単位 (売上当たり)	MWh / 通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
エネルギー供給原単位 (アウトプット当たり)	MWh / アウトプット単位		(自動計算)		
エネルギー消費原単位 (GAV 当たり)	MWh / 通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
エネルギー消費原単位 (売上当たり)	MWh / 通貨単位 (RC1)		(自動計算)		
エネルギー消費原単位 (アウトプット当たり)	MWh / アウトプット単位		(自動計算)		

目標

参加者はエネルギーパフォーマンス目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018年度目標

裏付資料を**アップロード**してください。(資料名_____)
または **URL** を記載してください。_____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

長期的目標
裏付資料を**アップロード**してください。(資料名_____)
または **URL** を記載してください。_____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者によるエネルギーパフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設／事業所
エネルギーパフォーマンスの報告範囲から除外した施設／事業所 (**RC3** に回答したもの)を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲
エネルギーパフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

はい

温室効果ガス排出量		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
スコープ 1	tCO ₂ e				
スコープ 2	tCO ₂ e				
小計(スコープ 1+2)	tCO ₂ e		(自動計算)		
スコープ 3	tCO ₂ e				
上記合計 (スコープ 1+2+3)	tCO ₂ e		(自動計算)		
削減貢献 (再生可能エネルギーの供給)**	tCO ₂ e				
敷地内でのオフセット	tCO ₂ e				
購入したオフセット	tCO ₂ e				
温室効果ガス排出量の正味量*	tCO ₂ e		(自動計算)		

排出原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
排出原単位 (GAV 当たり)	tCO ₂ e /通貨単位(RC1)		(自動計算)		
排出原単位 (売上当たり)	tCO ₂ e /通貨単位(RC1)		(自動計算)		
排出原単位 (アウトプット当たり)	tCO ₂ e /アウトプット単位		(自動計算)		

目標

参加者は温室効果ガス排出パフォーマンス目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018 年度目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

長期的目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による温室効果ガス排出パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設/事業所

温室効果ガス排出パフォーマンスの報告範囲から除外した施設/事業所 (RC3 に回答したもの) を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲

温室効果ガス排出パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

- はい

大気汚染物質排出量		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
硫黄酸化物(SOx)	kg				
窒素酸化物(NOx)	kg				
PM2.5	kg				
PM10	kg				
オゾン層破壊物質	kg				
鉛	kg				
水銀	kg				
法令違反となった量*	数				
その他(内容を記入)					

目標

参加者は大気汚染物質排出目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

- はい

- 2018年度目標

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

- 長期的目標

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

- いいえ

報告範囲

以下の、参加者による大気汚染物質排出パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

- 施設/事業所

大気汚染物質排出パフォーマンスの報告範囲から除外した施設/事業所 (RC3 に回答したもの) を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- 事業活動、発生源および範囲

大気汚染物質排出パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ

- 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

水と廃棄物

2018 年評価の設問番号

PI6 参加者は水使用／取水量を報告できますか。

PI6

はい

取水量		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
上水道	メガリットル				
表流水／河川	メガリットル				
海水	メガリットル				
地下水	メガリットル				
雨水	メガリットル				
リサイクル水 (外部サプライヤーから)	メガリットル				
その他(内容を記入)	メガリットル				
総取水量*	メガリットル		(自動計算)		
(うち)水ストレスの高い地域 からの総取水量	メガリットル				

水消費原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
水消費原単位 (GAV 当たり)	メガリットル ／通貨単位(RC1)		(自動計算)		
水消費原単位 (売上当たり)	メガリットル ／通貨単位(RC1)		(自動計算)		
水消費原単位 (アウトプットあたり)	メガリットル ／アウトプット単位		(自動計算)		

目標

参加者は水使用／取水目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018 年度目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

長期的目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による水使用／取水パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設／事業所

水使用／取水パフォーマンスの報告範囲から除外した施設／事業所 (RC3 に回答したもの) を説明し

てください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲

水使用／取水パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ
 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PI6.1 参加者は排水/水質汚染におけるパフォーマンスを報告できますか。

PI6

- はい

排水先および量		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
下水道／公営処理施設	メガリットル				
表流水／河川	メガリットル				
海水	メガリットル				
地下水	メガリットル				
水リサイクル施設・制度	メガリットル				
その他(内容を記入)	メガリットル				
総排水量	メガリットル		(自動計算)		
(うち)生息域(表流水/河川、海水、地下水)への排水量*	メガリットル		(自動計算)		
リサイクル率*	%		(自動計算)		

排水量原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	____年	2018年	2018年	____年
排水量原単位 (GAV 当たり)	メガリットル / 通貨単位(RC1)		(自動計算)		
排水量原単位 (売上当たり)	メガリットル / 通貨単位(RC1)		(自動計算)		
排水量原単位 (アウトプットあたり)	メガリットル / アウトプット単位		(自動計算)		

目標

参加者は排水/水質汚染目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

- はい
 2018 年度目標
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

#

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

- 長期的目標
裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)
- または URL を記載してください。_____
- 資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による水消費/取水パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

- 施設/事業所
水消費/取水パフォーマンスの報告範囲から除外した施設/事業所 (RC3 に回答したもの) を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- 事業活動、発生源および範囲
水消費/取水パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ
- 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

はい

廃棄物発生量／輸入量		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
有害廃棄物	トン				
無害廃棄物	トン				
その他(内容を記入)	トン				
合計	トン		(自動計算)		

廃棄物処理量／輸出量		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
再利用	トン				
リサイクル	トン				
コンポスト(堆肥化)	トン				
エネルギーへの転換 (サーマルリサイクル含む)	トン				
焼却	トン				
埋立	トン				
その他(内容を記入)	トン				
合計	トン		(自動計算)		
埋立以外の処理割合*	%		(自動計算)		

廃棄物原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
廃棄物原単位 (GAV 当たり)	トン ／通貨単位(RC1)		(自動計算)		
廃棄物原単位 (売上当たり)	トン ／通貨単位(RC1)		(自動計算)		
廃棄物原単位 (アウトプットあたり)	トン ／アウトプット単位		(自動計算)		

目標

参加者は廃棄物発生量あるいは処理方法目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018 年度目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

長期的目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による廃棄物発生量あるいは処理方法パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設／事業所

廃棄物発生量あるいは処理方法パフォーマンスの報告範囲から除外した施設／事業所 (RC3 に回答したもの)を説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

事業活動、発生源および範囲

廃棄物発生量あるいは処理方法パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

生物多様性と生息環境

2018年評価の設問番号

PI8 参加者は生物多様性および生息環境に関して報告できますか。

PI8

はい

野生生物		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
野生動物の死	数				
絶滅危惧種の死	数				
その他(内容を記入)	数				

生息環境の管理		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
破壊/除去された生息環境	Ha				
維持のために管理している生息環境	Ha				
改善/回復した生息環境	Ha				
敷地内で保護/保全した生息環境	Ha				
敷地外で保護/保全した生息環境	Ha				
改善した生息環境の純量*	Ha		(自動計算)		

生息環境改善原単位		ベースライン	実績値	目標値	長期目標値
指標	単位	___年	2018年	2018年	___年
生息環境改善原単位 (GAV 当たり)	Ha / 通貨単位(RC1)		(自動計算)		
生息環境改善原単位 (売上当たり)	Ha / 通貨単位(RC1)		(自動計算)		
生息環境改善原単位 (アウトプットあたり)	Ha / アウトプット単位		(自動計算)		

目標

参加者は生物多様性および生息環境目標を正式に採用していることを示す裏付資料を提出できますか。
(上記の表で報告したもの)

注意: 目標に関する得点獲得のためには、提出が必須です。

はい

2018年度目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

長期的目標

裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)

または URL を記載してください。 _____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____

いいえ

報告範囲

以下の、参加者による生物多様性および生息環境パフォーマンスの報告範囲に関する情報を可能な範囲で提出してください。(採点対象外、報告目的)

施設/事業所

生物多様性および生息環境パフォーマンスの報告範囲から除外した施設／事業所（RC3 に回答したもの）を説明してください。（英語 250 ワード、日本語 500 字以内）

事業活動、発生源および範囲

生物多様性および生息環境パフォーマンスの報告範囲に含めた、あるいは除外した事業活動、発生源、範囲について説明してください。（英語 250 ワード、日本語 500 字以内）

- いいえ
- 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。（検証対象外であり、報告目的のみ）

Optional

顧客満足度

2018年評価の設問番号

New

PI9.0 参加者は過去3年以内に顧客満足度調査を行いましたか。

- はい
以下より該当項目を選択してください。(複数回答可)
- 貴社従業員による社内調査
顧客カバー率: _____ %
調査回答率: _____ %

- #第三者調査機関による調査#
顧客カバー率: _____ %
調査回答率: _____ %

参加者は裏付資料を提出できますか

- はい
裏付資料を**アップロード**してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

その調査は定量的な指標を含んでいましたか。

- はい
含まれる指標を選択して下さい。(複数回答可)
- ネット・プロモーター・スコア
 満足度の総合スコア
 コミュニケーションについての満足度
 対応についての満足度
 顧客としての満足度
 アセットマネジメントについての満足度
 顧客ニーズの把握
 バリュー・フォー・マネー
 その他(具体的に): _____
- いいえ

- いいえ
 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PI9.1 参加者には PI9.0 での調査結果に基づいた、顧客満足度を向上させるためのプログラムがありますか。

NEW

- はい
当てはまる項目を全て選択してください。
- 個別アセットについてのアクションプランの策定
 - アセットマネジャー/オペレーターとのフィードバック会合
 - 個別顧客とのフィードバック会合
 - フォーカスグループ
 - その他(具体的に): _____

顧客満足度向上プログラムについて説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ
 該当なし

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

従業員満足度

2018 年評価の設問番号

NEW

PI10.0 参加者は過去 3 年以内に従業員満足度調査を実施しましたか。

- はい
以下より該当項目を選択してください。(複数回答可)
- 貴社従業員による社内調査
従業員カバー率: _____ %
調査回答率: _____ %

- #第三者調査機関による調査#
従業員カバー率: _____ %
調査回答率: _____ %

参加者は裏付資料を提出できますか

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

その調査は定量的な指標を含んでいましたか。

- はい
含まれる指標を選択して下さい。(複数回答可)
- ネット・プロモーター・スコア
 満足度の総合スコア
 その他(具体的に): _____
- いいえ

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

PI10.1 参加者にはPI10.0での調査結果に基づいた従業員満足度を向上させるためのプログラムがありますか。

NEW

- はい
当てはまる項目を全て選択してください。
- アクションプランの策定
 - シニアマネジメントとのフィードバック会合
 - 他チームや他部署とのフィードバック会合
 - フォーカスグループ
 - その他(具体的に): _____

従業員満足度向上プログラムについて説明してください。(英語 250 ワード、日本語 500 字以内)

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

ジェンダーと多様性

2018 年評価の設問番号

NEW

PI11 参加者は性別と多様性に関する報告を行っていますか。

はい

ガバナンス機関の多様性(例:経営幹部、取締役、運営委員会)
以下より、該当する多様性指標を選択してください。(複数回答可)

- 年齢層
- 役員としての在職年数
- 性別間の報酬格差
- 性別割合
女性: _____ %
男性: _____ %
- 国際的な経歴
- 人種の多様性
- 社会経済的な背景

従業員の多様性

以下より、該当する多様性指標を選択してください。(複数回答可)

- 年齢層
30 歳未満: _____ %
30 歳以上 50 歳未満 _____ %
50 歳以上: _____ %
- 性別間の報酬格差
- 性別割合
女性: _____ %
男性: _____ %
- 国際的な経歴
- 人種の多様性
- 社会経済的な背景

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

認証と受賞歴

認証

2018 年評価の設問番号

CA1 参加者は ESG に関するマネジメントまたはパフォーマンスについてアセットレベルで認証を保持または取得しましたか。

CA1

はい

取得した認証を記載してください。

プロジェクトの名前	認証の日付	スキームの名称/サブスキームの名称/レベル(*1) (選択)	フェーズ(*2) (選択)
+ 行を追加して他のプロジェクトを報告			

裏付資料をアップロードしてください。(資料名_____)

または URL を記載してください。_____

資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。_____

いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

(*1)スキームの名称/サブスキームの名称

暫定的に検証された認証のリストは、リファレンスガイドの Appendix に記載されています。もし新規のスキームを追加したい場合には、info@gresb.com に連絡して、スキームの検証のための質問に回答してください。(リファレンスガイドの Appendix 参照)

(*2)フェーズ

下記の中から選択してください。

- ・ 計画および設計段階
- ・ 建設段階
- ・ 運用段階

受賞歴

2018 年評価の設問番号

CA2 参加者は ESG に関する行動、パフォーマンス、または達成した事柄について受賞しましたか。(報告目的のみ)

CA2

- はい
第三者から受賞した賞について記載してください。
取得した認証を記載してください。

賞の名前	賞を主催する組織	受賞日付	受賞の理由
+ 行を追加して他のプロジェクトを報告			

参加者は裏付資料として、資料をアップロードまたは URL を記載できますか。

- はい
裏付資料を **アップロード** してください。(資料名 _____)
または URL を記載してください。 _____
資料のどの部分に関連する情報が記載されているかをご説明ください。 _____
- いいえ

- いいえ

回答に関して補足説明を記載してください。(検証対象外であり、報告目的のみ)

Optional

2019 年 GRESB インフラストラクチャー・アセット評価の設問は以上です。

Appendix: 保証・検証スキームの例

- AA1000 Assurance Standard
- Advanced technologies promotion Subsidy Scheme with Emission reduction Target (ASSET)
- Airport Carbon Accreditation (ACA) des Airports Council International Europe
- Alberta Specified Gas Emitters Regulation
- ASAE 3000
- Attestation Standards established by the American Institute of Certified Public Accountants/AICPA (AT1011)
- Australia National Greenhouse and Energy Regulations
- California Mandatory Greenhouse Gas Reporting Regulation (also known as Californian Air Resources Board regulations)
- Canadian Institute of Chartered Accountants (CICA) Handbook: Assurance Section 5025
- Carbon Trust Standard
- Certified Emissions Measurement and Reduction Scheme (CEMARS)
- Chicago Climate Exchange verification standard
- Compagnie Nationale des Commissaires aux Comptes (CNCC)
- Corporate GHG Verification Guidelines from ERT
- DNV Verisustain Protocol/Verification Protocol for Sustainability Reporting
- Earthcheck Certified
- Enviro-Mark Solutions' CEMARS standard
- ERM GHG Performance Data Assurance Methodology
- IDW AsS 821: IDW Assurance Standard: Generally Accepted Assurance Principles for the Audit or Review of Reports on Sustainability Issues
- ISAE 3000
- ISAE 3410, Assurance Engagements on Greenhouse Gas Statements¹
- ISO 14064-3
- 自主参加型国内排出量取引制度(環境省)
- Korean GHG and Energy Target Management System
- NMX-SAA-14064-3-IMNC: Instituto Mexicano de Normalizacion y Certificacion A.C
- RevR6 Procedure for assurance of sustainability report from Far, the Swedish auditors professional body
- 目標設定型排出量取引制度(埼玉県)
- SGS Sustainability Report Assurance
- Spanish Institute of Registered Auditors (ICJCE)
- Standard 3410N Assurance engagements relating to sustainability reports of the Royal Netherlands Institute of Registered Accountants
- State of Israel Ministry of Environmental Protection, VERIFICATION OF GREENHOUSE GAS EMISSIONS AND EMISSIONS REDUCTION IN ISRAEL GUIDANCE DOCUMENT FOR CONDUCTING VERIFICATIONS, Process A
- Swiss Climate CO2 label
- Thai Greenhouse Gas Management Organisation (TGO) Greenhouse Gas (GHG) Verification Protocol
- The Climate Registry's General Verification Protocol (also known as California Climate Action Registry (CCAR))
- 排出量取引制度(東京都)
- Verification under the EU Emissions Trading Scheme (EU ETS) Directive and EU ETS related national implementation laws